



ハイライトよねやま

2018.3.13

Vol.216

寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて4.7%増（普通寄付金：0.6%増、特別寄付金：7.1%増）、約5千万円の増加となりました。2月単月の寄付額も、この3年間で最も高い額となり、財団設立50周年の下半期は順調に推移してい

ます。多くのロータリアン、学友からのご支援に心より御礼申し上げます。今年度も残り3カ月半となりました。今後ともご協力賜りますようお願いいたします。

マレーシア米山学友会総会

3月4日、マレーシア米山学友会（会長：黄麗容さん）の総会がペナンで開催されました。2016年9月の創立総会以来、初めての総会となり、学友17人のほか、日本在住の学友2人がスカイプで参加し、日本からは第2590地区前米山記念奨学委員長の高橋敏昭氏ご夫妻が参加しました。

総会は日本語で進行され、事業報告・会計報告がなされたほか、5月からは毎月の会合を再開するなどの活動計画が活発に話し合われました。創立時の会員21人から倍増し、現在は会員数58人。黄会長は、「創立時にも来て下さった高橋さんご夫妻に学友会としての成長を

見ていただけて嬉しい。首都クアラルンプールでも会合を増やし、養護施設訪問など奉仕活動も計画していきたい」と、今後のさらなる飛躍を誓いました。



「こどもの日」に小学校支援 — タイ米山学友会 —

タイの「こどもの日」にあたる1月13日、タイ米山学友会の学友・家族30人がスパンブリー県のワットブングカー小学校を訪問して、支援プロジェクトを行いました。

同学友会が昨年初めてこの学校で奉仕活動を行った際、バンコク近郊にも関わらず、子ども



の学ぶ環境として足りないものが多いことに驚き、必要なものが揃うま

で支援を続けることを決めたそうです。今回も、学友会の会員をはじめ、企業や一般の方からの支援で集めた浄水器・ウォータークーラー・冷蔵庫・スポーツ用品・制服、文房具など多くの物資を寄贈しました。また、育ち盛りの児童たちのために、学友会からランチやアイスを提供。米山のシンボルマークをあしらった特製のTシャツも全員にプレゼントし、食後は共にゲームなどをして、笑顔のひとときを過ごしました。

同学友会のシュティカーン・テプサン会長は、「全校児童と保護者の皆さんが、私たちの訪問を心待ちにしてくれていました。子どもたちも昨年より打ち解けてくれて、充実した交流をもつことができました」と、語りました。

スリランカへ医療器具寄贈 — 第 2620 地区学友会 —

第 2620 地区（山梨県・静岡県）米山学友会が 1 月 8 日、スリランカへ第 2 回目の奉仕活動を実施しました。

今回の活動は「スリランカへの医療器具寄贈プロジェクト」です。ラシタ・エリヤーワ会長（スリランカ／甲府南 RC）および有志メンバーとロータリアン計 5 人が、首都コロンボから 200km 以上離れた山岳地にあるテリペへ村を訪問。医師 1 人、医療スタッフ 8 人という小さな病院に、鼻腔栄養チューブ・血圧計・縫合セット・点滴スタンドなどさまざまな医療器具・設



備を届けました。さらに、同村にある Siduhath 学校に通う 1～6 年生 210 人に文具セットを寄贈、

記念植樹をしました。村人も多数集まり、熱烈に歓迎してくれたということです。ラシタ会長は、「この活動資金は、第 2620 地区のロータリアンや米山学友・奨学生、第 2530 地区（福島県）米山学友会、台湾米山学友会などの協力によるもの。現地での準備に協力いただいた学友のご家族など、皆さんに心から感謝します。これからも、有意義な活動を企画していきたい」としています。

ネパール米山学友会が無料医療キャンプを実施

ネパール米山学友会（RYSAN）では、2015 年 4 月に発生したネパール大地震の際、日本のロータリー地区・クラブ、ロータリアン、米山奨学生・学友から寄せられた総額 1,400 万円超の義援金を元に、被災学生への奨学支援や被災地への農業研修など、さまざまな復興支援活動を行っています。1 月 6 日には、その新たな施策として、無料医療キャンプを実施しました。

この医療キャンプは、RYSAN が企画し、カトマンズの脳神経専門病院やその関連機関との連携によって実現したもの。当日、RYSAN からは会長のビジャヤ・パントさん（1995-97／広島東南 RC）と会計担当役員のディーパ・ディタルさん（2009-10／岐阜西 RC）の 2 人が参加。高校生の家族 3 人も同行し、データの記録や文書

管理、写真係など、ボランティアとして活躍しました。

主に、ダーディン郡の恵まれない少数民族と地震で被災した地域の人々を対象に実施された今回のキャンプで、無料の治療・投薬を受けた患者数は、251 人にのびりました。RYSAN では来年も、地震で大きな被害を受けた地域で、同様の医療キャンプを行う予定です。



【訃報】理事 勝山國太郎氏（第 2620 地区）逝去

理事の勝山國太郎氏（第 2620 地区）が 2 月 26 日にご逝去されました。享年 88 歳でした。勝山氏は、1999-2000 年度の国際ロータリー第 2620 地区ガバナーで、1998-2001 年度に評議員、

また、2005 年 8 月からは理事に就任されて以降、13 年間にわたり、理事としてご奉仕くださいました。ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)